

兼本ハイツ

建設補助方針を問う

答 補助の方針に変更はない



不登校児童を問う

問 令和4年定例会で、資材や建設コストの高騰にかかわらず、コミュニケーション助成事業の費用を差し引いた残額に対し、町が5分の3、上限5000万円の補助を行うと答弁を受けた。兼本ハイツ建設補助方針に変更はないか問う。

副町長 補助の方針に変更はない。

問 実際の建築費が当初計画を上回る見込みだが、町として追加支援や補填を検討するか問う。

副町長 当事案は、当初設計の変更ではなく、建築資材や人件費高騰によると考える、補助額の変更が可能か検討する。

問 昨年度の不登校の人数及び全体児童に占める割合を問う。

教育長 町立小中学校における30日以上欠席した児童生徒の人数及び割合は、小学校全体で105名、3.1%、中学校全体で115名、7.7%となっている。

問 公共施設の柔軟な利用基準の見直しについて問う。

教育長 公共施設の利用基準については、各施設の管理運営規則などにより定められている。社会の変化や状況に照らし合わせ必要に応じて検討する。

部活動指導員を問う

問 部活動指導員の人数と推移を問う。

教育長 令和3年度4名、令和4年度4名、令和5年度32名、令和6年度14名、今年度は16名が配置されている。

問 指導員の雇用形態と勤務条件を問う。

教育長 雇用形態は規則に定められており、会計年度任用職員として雇用し、勤務時間は週5日以内かつ月40時間以内である。



西銘 多紀子 議員

町道16号道幅拡張計画の進捗は

問 計画の現状について問う。

副町長 令和6年度に実施設計を完了し、今年度から次年度で工事を行う計画である。



町道16号線

問 事業の優先順位と進め方を問う。

副町長 道路新設・改良事業の目的は、交通の円滑化、渋滞対策、歩行者の安全確保である、総合的に考慮して優先順位を定めている。

問 情報開示はどう行っているのか。

副町長 ハイさいよーさん等を町ホームページに公開し情報提供を行っている。